



高円宮杯 2012ホッケー日本リーグ【男子】第4節 第1日

開催日時 9月8日(土) 会場 岐阜県グリーンスタジアム 天候 曇り

【全試合結果】

Aコート

第1試合 10:00	立命館大学ホリーズ	5	$\begin{pmatrix} 2 - 0 \\ 3 - 0 \end{pmatrix}$	0	法政大学
第2試合 11:40	天理大学ベアーズ	3	$\begin{pmatrix} 2 - 1 \\ 1 - 0 \end{pmatrix}$	1	東京農業大学
第3試合 13:20	小矢部RED OX	1	$\begin{pmatrix} 0 - 1 \\ 1 - 2 \end{pmatrix}$	3	ALDER飯能
第4試合 15:00	名古屋フラーテルホッケーチーム	2	$\begin{pmatrix} 1 - 0 \\ 1 - 1 \end{pmatrix}$	1	福井クラブ

Bコート

第1試合 13:20	岐阜朝日クラブ	3	$\begin{pmatrix} 1 - 2 \\ 2 - 0 \end{pmatrix}$	2	山梨学院OCTOBER EAGLES
第2試合 15:00	Selrio島根	2	$\begin{pmatrix} 1 - 0 \\ 1 - 0 \end{pmatrix}$	0	診療印刷

【各試合の結果・詳細】

第1試合 Aコート

立命館大学ホリーズ 5 $\begin{pmatrix} 2 - 0 \\ 3 - 0 \end{pmatrix}$ 0 法政大学

勝点 16
5 勝 1 分 1 敗

勝点 3
1 勝 0 分 6 敗

<得点>

立命館大 : 9分#1藤吉、22分#1藤吉、38分#1藤吉、58分#28田中健、68分#1藤吉
法政大 :

<戦評>

第4節岐阜シリーズ第1試合目が法政大学のセンターパスにより開始された。5分に法政大#1古川がドリブルで持ち込みシュートを放つが得点に至らず。9分立命館大学ホリーズ#1藤吉がサークル内でボールを奪い、そのままシュートし先制点を挙げる。13分法政大#1古川からのパスを#9朝倉が受けシュートを放つが、立命館大#5伊藤のファインセーブによって阻まれる。20分法政大がPCを獲得するが得点チャンスをものにできない。22分立命館大#28田中健からのパスを#1藤吉がタッチシュートを決め追加点を挙げる。その後は、互いに激しい攻防が続くが、両チームとも活かしきれず、2-0の立命館大のリードで前半を折り返した。38分に立命館大#28田中健のパスから#1藤吉が3点目を挙げる。47分には法政大#17田口がドリブルで持ち込みシュートを放つが、立命館大GK#2吉田のファインセーブで得点を許さない。58分立命館大#28田中健がドリブルで持ち込みプッシュシュートを決める。68分に立命館大#8堀江からのパスを#1藤吉がタッチシュートを決め本日4得点を挙げる。結果、5-0で立命館大が快勝し、勝ち点16とした。

テクニカルオフィサー	大橋 俊彦	アンパイア	藤原 信幸
ジャッジ	荻谷 和代		渡邊 道彦

第2試合 Aコート

天理大学ベアーズ 3 $\begin{pmatrix} 2 - 1 \\ 1 - 0 \end{pmatrix}$ 1 東京農業大学

勝点 15
5 勝 0 分 2 敗

勝点 6
2 勝 0 分 5 敗

<得点>

天理大 : 5分#6三谷、20分#2大野、45分#7伊藤
東京農大 : 2分#14佐藤

<戦評>

東京農業大学のセンターパスにより試合が開始された。2分東京農大がPCを獲得し、#14佐藤がリバウンドを押し込み先制点を挙げる。対する天理大学ベアーズは5分にPSを獲得し、#6三谷が決め同点。さらに、20分天理大がPCからし#2大野がフリックシュートを決め逆転。その後、東京農大がPCを獲得するものの、チャンスを活かさないまま、天理大2-1のリードで前半を折り返した。45分に天理大#7伊藤がドリブルでサークルインシュートを決めさらに点差を広げる。62分には、東京農大がPCを獲得するが得点には至らず、2分後の64分天理大もPCを獲得するが得点することができない。その後も東京農大は反撃を試みるが、得点することができず天理大学が3-1で勝利を収め、勝ち点15とした。

テクニカルオフィサー	松下 正寿	アンパイア	成田 健一
ジャッジ	大河内 広之		中元 大輔

第3試合 Aコート

小矢部RED OX 1 $\begin{pmatrix} 0 & - & 1 \\ 1 & - & 2 \end{pmatrix}$ 3 ALDER飯能

勝点 8
2 勝 2 分 3 敗

勝点 15
5 勝 0 分 2 敗

<得点>

小矢部R : 57分#4太田

AL飯能 : 10分#11北里、39分#7竹下、68分#11北里

<戦評>

ALDER飯能のセンターパスで試合が開始された。10分にAL飯能がPCを獲得しこれを#11北里がス
イープヒットで決め先制する。20分AL飯能の#11北里の個人技でPCを獲得するが、得点チャンスを
逃してしまう。その後は、両チームとも一進一退の攻防を続けるが決定打のないまま、AL飯能が1-0
のリードで前半を折り返す。
後半に入り、39分AL飯能#11北里のパスを#7竹下がタッチシュートで追加点を挙げる。57分には、
対する小矢部RもPCを獲得し、#4太田がシュートを決め、1点差に詰め寄る。68分にAL飯能#11北
里が得意のドリブルでGKを巧みにかわし、追加点を挙げ小矢部Rを突き放しそのまま終了。3-1でAL
飯能が勝利を収め、勝ち点15とした。

テクニカルオフィサー	荻谷 和代	アンパイア	児玉 茂樹
ジャッジ	下島 多美子		木下 英貴

第4試合 Aコート

名古屋フラーテルホッケーチーム 2 $\begin{pmatrix} 1 & - & 0 \\ 1 & - & 1 \end{pmatrix}$ 1 福井クラブ

勝点 21
7 勝 0 分 0 敗

勝点 8
2 勝 2 分 3 敗

<得点>

名古屋F : 9分#17橘、67分#14長澤

福井ク : 56分#2為国

<戦評>

Aコート第4試合目は、名古屋フラーテルのセンターパスから試合が開始された。9分に#17橘のリ
バースヒットシュートにより名古屋Fが先制。その後も名古屋Fのペースで試合が進み、30分名古屋Fが
PCを獲得するが福井クラブのGK#26田中のファインセーブによって阻まれる。続く34分にも名古屋F
#7猿養がリバースヒットシュートを放つが、またしてもGK#26田中のファインセーブによって得点でき
ない。そのまま1-0で名古屋Fの1点リードのまま前半を折り返した。
後半に入り、56分に福井クがPCを獲得し、#2為国がフリックシュートを決め同点となる。しかし、67分
に名古屋FがPCを獲得し、#14長澤がフリックシュートを決めて勝ち越し点を挙げる。その後、福井クも
果敢に攻めるが得点にはならず2-1で名古屋Fが勝利を収め、勝ち点21で首位をキープした。

テクニカルオフィサー	加藤 直美	アンパイア	戸塚 洋介
ジャッジ	下島 多美子		富山 善正

第1試合 Bコート

岐阜朝日クラブ 3 $\begin{pmatrix} 1 - 2 \\ 2 - 0 \end{pmatrix}$ 2 山梨学院OCTOBER EAGLES

勝点 13
4 勝 1 分 2 敗

勝点 9
3 勝 0 分 4 敗

<得点>

岐阜朝日 : 9分#20小池、38分#14辻、51分#17長谷

山梨学院 : 10分#10草野、18分#19名取

<戦評>

Bコート第1試合が山梨学院 OCTOBER EAGLESのセンターパスにより試合が開始された。9分に岐阜朝日クラブがPCを獲得し、#2百成のフリックシュートのリバウンドを#20小池が押し込み岐阜朝日が先制点を挙げる。すかさず10分には山梨学院#10草野がフィールドゴールを決め、同点に追いつく。更に18分にPCを獲得し、リバウンドを#19名取が押し込み逆転する。34分岐阜朝日がPCを獲得するも得点にはつながらず、1-2の山梨学院のリードで前半を折り返す。後半に入り、38分に岐阜朝日#8安田のパスから#14辻がリバースヒットを決め、同点に追いつく。更に、51分には岐阜朝日がPCを獲得し、#2百成のフリックシュートがDFのスティックに当たったが、そのこぼれ球を#17長谷がシュートを決め逆転に成功する。その後、両チーム激しい攻防が続くが、岐阜朝日が1点差を守りきり、3-2で辛くも勝利をし勝ち点13とした。

テクニカルオフィサー	大橋 俊彦	アンパイア	近藤 聡史
ジャッジ	大河内 広之		小原 直也

第2試合 Bコート

Selrio島根 2 $\begin{pmatrix} 1 - 0 \\ 1 - 0 \end{pmatrix}$ 0 診療印刷

勝点 8
2 勝 2 分 3 敗

勝点 0
0 勝 0 分 7 敗

<得点>

SL島根 : 12分#5徳江、52分#7伊藤

診療印刷

<戦評>

Bコート第2試合目は、Selrio島根のセンターパスにより試合が開始された。2分にセル島根がPCを獲得するも得点には繋がらず。12分にはセル島根#2峰石のアシストから、#5徳江がシュートを決めてセル島根が先制点を挙げる。診療印刷も固い守備からの攻撃を繰り返すが得点には繋がらず、両チームとも一進一退の攻防が続くが、1-0でセル島根のリードで前半を折り返した。後半が始まると、前半から勢いのあるセル島根が、52分に#18宮崎からの折り返しのパスを#7伊藤がタッチシュートを決め2-0とする。対して診療印刷もセル島根陣内に攻め込むが、堅いディフェンスに阻まれチャンスを作ることが出来ない。試合終了間近にセル島根がPCを得るが、粘りのある診療ディフェンスが得点を与えない。そしてそのまま試合が終了。2-0でセル島根が勝利し、勝ち点8とした。

テクニカルオフィサー	松下 正寿	アンパイア	野澤 達
ジャッジ	苅谷 和代		高橋 英行